

行財政改革を積極的に推進

歳入確保と効率的な経費執行のため、行財政改革を積極的に推進しています。この主な取り組みを紹介します。

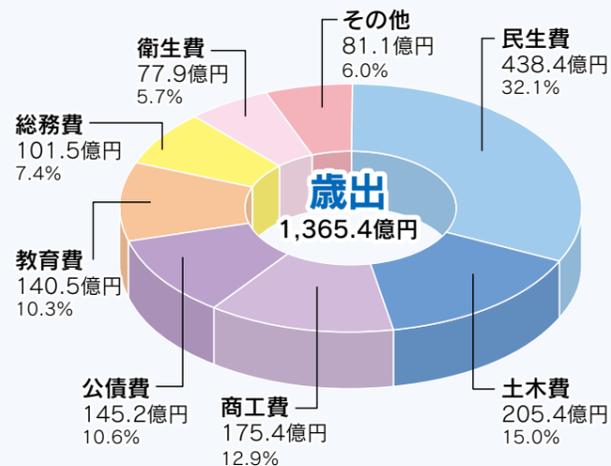
〈歳入〉

- 市税などの納付環境整備
クレジット収納やモバイルレジ収納を始めました。
- 広告収入の確保・拡充
2,048万円の収入見込みです。
- 清掃工場の熱エネルギー利用と資源化物の売却促進
1億9,811万円の収入見込みです。
- 未利用地の売り払い
3億3,307万円の収入見込みです。
- 自動販売機の入札設置
1,767万円の収入見込みです。

〈歳出〉

- 職員の削減
105人（本年度法人化する前橋工科大の教員67人と事務局長1人含む）を削減し、4月1日現在の職員数は2,695人。人件費7.5億円の削減見込みです。
- 市債残高
市民1人当たりの通常債本年度末残高は、28.7万円（平成16年度末は40.1万円）になる見込みです。
- 土地開発公社の解散
本年度末に土地開発公社を解散。来年度以降の経費削減効果額は1.9億円です。
- 防犯灯ESCO事業の導入
防犯灯経費を3,864万円削減見込みです。（前年度1億1,079万円→ESCO導入後7,215万円）

歳出 (項目別)



歳出の特徴

「重点施策等に集中した予算配分」と「サマーレビューを踏まえた事業の再点検」を基本に、可能な限り前例踏襲をやめ、今ある資源を積極的に活用することに努めました。また、異なる視点と異なる意見の融合を通じ、新しい価値観を創っていくという方針の下で予算編成を行いました。そして政策目標を実現するため、「6つの施策の大綱」を重点項目に位置付けています。これらを推進するための主な事業は、4・5ページで紹介しします。

●6つの施策の大綱

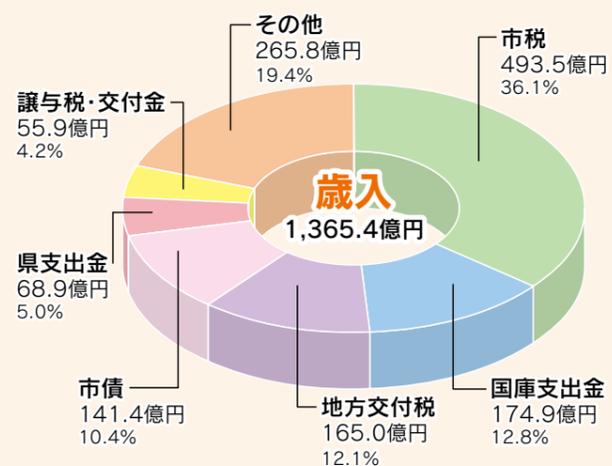
- ①快適で暮らしやすいまちづくり(暮らしの基盤・安全安心)
- ②恵み豊かな自然と共生するまちづくり(環境共生)
- ③個々が光り輝くまちづくり(健康・福祉)
- ④地域資源を活かした活力あるまちづくり(産業活力)
- ⑤豊かな心を育むまちづくり(教育・文化)
- ⑥市民協働のまちづくり(協働・行政経営)

平成25年度各会計予算

簡易水道事業等特別会計は、前年度で廃止。本年度からは水道事業会計に統合します。

平成25年度各会計予算			
会計名	当初予算	前年度予算	伸び率%
一般会計	1,365億4,178万円	1,387億1,573万円	△1.6
特別会計			
国民健康保険	388億7,592万円	367億2,472万円	5.9
後期高齢者医療	35億3,564万円	36億2,937万円	△2.6
競輪	164億7,879万円	265億8,921万円	△38.0
農業集落排水事業	10億2,809万円	10億8,051万円	△4.9
介護保険	238億7,959万円	231億2,994万円	3.2
母子寡婦福祉資金貸付金	1億8,031万円	1億5,549万円	16.0
新エネルギー発電事業	2,058万円	—	皆増
簡易水道事業等	—	1億1,990万円	皆減
小計	839億9,892万円	914億2,914万円	△8.1
企業会計			
水道事業	92億1,466万円	101億8,240万円	△9.5
下水道事業	132億1,698万円	163億8,938万円	△19.4
小計	224億3,164万円	265億7,178万円	△15.6
合計	2,429億7,234万円	2,567億1,665万円	△5.4

歳入 (項目別)



歳入の特徴

- 市税
前年度実績などを基に見込んだ結果、全体で1.6%、7.9億円の減。
〈個人市民税〉給与所得の落ち込みなどを勘案し1.5%の減。
〈法人市民税〉景気動向や法人税率の引き下げに伴い12.0%の減。
〈固定資産税〉家屋分は増収となるが、地価の下落などから土地分が減収となるため0.3%の減。
〈市たばこ税〉法人税率引下げに伴う県たばこ税からの税源移譲などにより9.4%の増。
- 地方交付税
前年度実績と国の地方交付税総額の伸び率などを勘案し、前年度とほぼ同額。
- 国庫支出金
国の補正予算等に関連し、平成24年度に前倒しで公共事業を実施することなどから3.2%の減。
- 市債
全体では1.2%、1.7億円の増。臨時財政対策債67.0億円を除いた通常債は2.4%、1.8億円の減。
- その他
県支出金は国費を財源とした基金補助金の増などにより3.9%の増。地方譲与税のうち、地方揮発油譲与税は0.3億円の減、自動車取得税交付金は78.1%、1.7億円の増。繰入金は前年度とほぼ同額。

平成25年度 予算が決まりました

一般会計予算1,365億4,178万円

今年度は、政策目標である「産業や人材を育み、人が住みやすく自然に優しい文化豊かな元気で楽しいまちづくり」を進めるため、新しい価値観とスピード感を持って、全力で市政運営に取り組みしていきます。そのためにも行財政改革を積極的に推進し、市民サービスのさらなる充実を図ります。また、バランスのとれた行財政運営に努め、財政の健全化を推し進めていきます。

今年度の各会計予算が第1回定例市議会で可決しました。総額は、2,429億7,234万円です。ここでは主な事業や施策などを紹介します。詳しくは本市ホームページをご覧ください。なお、1万円未満は端数整理しています。

問い合わせは
財政課 ☎027-898-6542

